

【デンネット殺菌ボックス KIYOME が、新型コロナウイルス感染症の原因ウイルスを不活性化】

2021年9月1日

デンネットで採用している特殊紫外線ランプ（DTUV-S11W）が、新型コロナウイルス感染症（COVID-19）の原因ウイルス（SARS-COV-2）の不活性化に対して有効であることを、シグニファイ社がボストン大学との共同研究で実証しました。

研究では、ウイルスを植え付けた物質を使用し、シグニファイ社製の光源を用いてUV-C照射量を変更しつつ、様々な状況下における不活性化能力を測定しました。その結果、6秒間の積算光量を5mJ/cm²に設定したところ、SARS-COV-2ウイルスが99%減少することが確認されました。（*）

このデータを元に、KIYOMEのUV-C照射量に換算すると、約20秒間でSARS-COV-2ウイルスが99%減少、80秒間では99.9999%減少することがわかりました。

デンネット殺菌ボックス「KIYOME」スタンダードタイプ、「KIYOME」クリアファイル除菌タイプ、「KIYOME」書籍除菌タイプは、除菌ランプの特性をさらに強化した除菌空間を作っています。この除菌力が、新型コロナウイルス感染症の原因ウイルスを不活性化することと結論づけられたことは大変嬉しいことです。

皆さまに、より安心してご利用いただける除菌効果の高い商品を、デンネットはこれからも提供してまいります。

*ボストン大学と共同で COVID-19 原因ウイルス不活性化にシグニファイ UV-C ライト技術の有効性実証
<https://www.signify.com/ja-jp/our-company/news/press-releases/2020/20200619-signify-boston-university-validate-effectiveness-signify-uv-c-light-sources-on-inactivating-virus-that-causes-covid19>

株式会社デンネット
<https://www.dennetsu.com/>